

第 29 回 KELES 卒論・修論セミナー 発表者

研究発表 ①9:40-10:10 ②10:20-10:50 ③11:00-11:30 ④11:40-12:10

*発表タイトル前の B は卒業論文、M は修士論文の発表です。

【207 小講義室】コメンテーター 鳴海 智之(兵庫教育大学)

- | | | |
|------|---------------------------------|-------------------|
| ① B: | 若者が生み出す強調副詞と仲間意識の関係 | 富山 涼太郎
(三重大大学) |
| ② B: | 小学校英語教育における SDGs 単元の提案 | 上田 朱理
(京都教育大学) |
| ③ B: | プレゼンテーション準備活動における学習者エンゲージメントの分析 | 安藤 丈翔
(大阪教育大学) |

【212 中講義室】コメンテーター 谷野 圭亮(大阪公立大学工業高等専門学校)

- | | | |
|------|---|-------------------|
| ① B: | 英語教育実践としてのバフチン:心に染み入る言葉に着目して | 森 愛温
(京都教育大学) |
| ② B: | 小学校高学年と中学 1 年生の英語教科書分析
一小中接続に求められる文法の指導とは一 | 奥 夏生
(関西学院大学) |
| ③ B: | 中学校英語授業における学習支援方略の検討
一ワーキングメモリの観点から一 | 松下 紗也
(大阪教育大学) |

【213 中講義室】コメンテーター 泉 恵美子(関西学院大学)

- | | | |
|------|---|---------------------------------|
| ① B: | 日本人大学生の英語文法運用能力に関する研究
一明示的知識および暗示的知識の観点から一 | 宮脇 咲夢
(京都教育大学) |
| ② B: | 英文構造を明確に示す指導法の研究 | 生田 莉子
(兵庫教育大学) |
| ③ B: | 英語の授業においてペアワークを教室全体で成立させるための
要因と支援方略 | 辰己 蒼
(大阪教育大学) |
| ④ M: | Willingness to Communicate in an EFL Classroom:
A Longitudinal Study from Learner and Instructor
Perspectives | 小田 久美子
(京都ノートルダム女子
大学大学院) |

【214 大講義室】コメンテーター 篠崎 文哉(大阪教育大学)

- | | | |
|------|--|----------------------|
| ① B: | 小中連携の課題から考える中学校初期段階における
英語ライティング指導の導入 | 鈴木葵
(関西学院大学) |
| ② B: | EFL ライティング活動の提案:バフチンの宛名性×クロノトープ | 青峰 愛華
(京都教育大学) |
| ③ B: | 中学校英語授業における反転授業の教育的効果 | 近藤 優磨
(三重大大学) |
| ④ M: | 新任期英語教員の危機と再生 | 藤猪 祐華
(関西学院大学大学院) |

【315 中講義室】コメンテーター 山形 悟史(岡山大学)

- | | | |
|------|--------------------------------------|-------------------|
| ① B: | 英単語テストの出題方式が語彙学習方略の選択に与える影響 | 寒川 来夢
(大阪教育大学) |
| ② B: | 小学校外国語教育における「多重知能理論」を活かした
授業実践の提案 | 寺島 綾香
(関西学院大学) |
| ③ B: | 足場かけについての中学校英語教師の授業構成観の質的研究 | 山田 陽夏
(京都教育大学) |